



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

ふれあい

編集・発行

日本赤十字社高知県支部
広報委員会

〒780-0850
高知市丸ノ内 1-7-45
総合あんしんセンター 1 階
TEL:088-872-6295
FAX:088-872-6299



令和 3 年 6 月、感染拡大により病床が逼迫した大阪府の看護師不足を補うために高知赤十字病院から看護師が派遣され、患者さんのケアに従事しました。(特集は 2 ページ)

©Atsushi Shibuya/JRCS

特集

- 02 日赤看護師が見た新型コロナウイルス感染症拡大
- 05 献血キャンペーン実施中！
- 06 知って安心！きずの手当

その他

- 03 今すぐ実践！正しい手洗い
- 03 感染症流行期にこころの健康を保つために
- 07 高知県支部令和 2 年度決算報告
- 08 プレゼントクイズ

No.55
2021.9

赤十字の最新の活動はホームページでも紹介しています。

<https://www.jrc.or.jp/>

日本赤十字社

検索

ホームページはこちら ➡



新型コロナウイルス感染症活動報告

日赤看護師がみた 新型コロナウイルス 感染症感染拡大

令和3年4月、第4波で新型コロナウイルスが感染拡大した際、大阪をはじめ4都道府県に非常事態宣言が発令されました。中でも大阪の医療逼迫は厳しく、厚生労働省より日本赤十字社に大阪府等へ看護師の広域派遣の依頼があり、高知赤十字病院からも6月30日までの間に計4名の看護師を派遣しました。派遣後に開かれた報告会から、現場で勤務した看護師の言葉をお伝えします。



©Atsushi Shibuya/JRCS

人工呼吸器をつけた重症患者様30名が治療中で、全国から集まった医療従事者が、「患者さんのために」という思いで作り上げていた環境でした。もしまた派遣の要請があれば、私は迷わず行くと答えます。

(5月10日から5月23日 大阪コロナ重症センターへ派遣)

重症患者様の清拭や手足浴、洗髪など、清潔ケアを行いました。スタッフは、忙しい中でも「お願いします」「ありがとうございました」と声掛けが行われており、私達をも気遣ってくださる方ばかりで、とても印象的でした。日々の看護で何を大切にしていきたいか考える機会になりました。

(6月1日から6月14日 関西医科大学総合医療センターへ派遣)

軽症・中等症患者対応施設でしたが、大阪府の医療逼迫に伴い増床を求められていて、重症化する患者様の対応もせざるを得ない状況で、自分にできることを一つでも多くを心に日々活動させていただきました。

(4月20日から5月3日 高槻赤十字病院へ派遣)

重症で面会もできない状態にある患者さんやご家族との関わりは、今までの自分を振り返る機会となりました。これから、この経験を活かしていきたいと思います。

(6月15日から6月30日 大阪コロナ重症センターへ派遣)

今回紹介した看護師派遣の他、日本赤十字社はコロナまん延下での災害救護や教育現場での啓発など、新型コロナウイルス感染症の治療および感染拡大防止のための活動に取り組んでおります。

活動の様子は特設ページでもご紹介しています。ぜひご覧ください。



その手洗い効果的？ 今すぐ実践！正しい手洗い

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本の1つが「手洗い」です。
高知赤十字病院の「ミニ講座」では認定看護師が正しい手洗いの方法をお伝えしています。

手洗いはいつ必要？

- 鼻をかんだり、咳やくしゃみをした後
- 食事や調理の前後 ●外出の後
- トイレの後 ●排泄物を触った後
- 動物を触った後 ●ごみを触った後
- 切り傷などを手当てする前後



いまだからこそ確認！手洗いの手順

流れる水で、石けんをつけて、よくこする。



出典：洪 愛子「手洗いコンプライアンスを高める！」看護技術 vol.47 No.4 2001

もっと詳しく知りたい方は高知赤十字病院「ミニ講座」をご活用ください。

講座では最近よく見かける「擦式アルコール製剤」の正しい使い方を学んだり、蛍光塗料と専用の機械を使って洗い残しを目で確認しながら正しい手洗いを体験したりすることもできます。

なお、ミニ講座の講師派遣料は無料です。ご興味のある方は開催の2ヵ月前までに高知赤十字病院医療事業・広報課(TEL:088-822-1201)までお申し込みください。

感染症流行期にこころの健康を保つために サポートガイドを公開しています。

新型コロナウイルスによる感染症は、世界中で感染の拡大が続いています。このような状況の中で、多くの方が初めての隔離や自宅待機を経験し、大変な思いをしたり、その方を支える家族・友人・職場の方もどのように接したらよいか、迷われたりすることも少なくありません。また、高齢者や基礎疾患をお持ちの方とその家族の方も、連日のニュースで不安な気持ちを抱かれているかもしれません。

日本赤十字社では国際赤十字と協力し、みなさまの「こころの健康」を保つヒントとなるサポートガイドを作成しました。

困難な時期を乗り切るための一助として是非お役立てください。

ガイドは右の二次元バーコードからどなたでもダウンロードいただけます。



感染症流行期に こころの健康を保つために

～ 隔離や自宅待機により行動が制限されている方々へ～



小学生から学べる！ 献血出前講座が人気です

10代、20代の献血者数が減少傾向にあることから、若年層に早くから献血に興味をもってもらうため、高知県赤十字血液センターでは児童クラブなどで小学生を対象とした献血出前講座を行っています。

講座では座学だけでなく工作や血液運搬車両の

見学などを通じて、献血で救われる命のことや赤十字の仕事のわかりやすくお伝えしています。

ご興味のある方は高知県赤十字血液センターまでお問合せ下さい。講師派遣料は無料です。



お子様にもわかりやすいよう、カラフルなイラストを使って、血液のはたらきから説明しています。



7月は夏らしくうちわの工作をしました。参加した児童からは「あまり知らなかった献血が、とても大事なものだとなった」との感想も寄せられました。



献血 WEB 会員サービス 「ラブラッド」

医療機関へ安定的に血液を供給し、輸血を受けられる患者さんが安心して治療を受けられるよう、輸血用の血液を十分に確保する必要があることから、日本赤十字社では平成30年10月に献血WEB会員サービス「ラブラッド」を設立し、継続的に献血にご協力いただける方を募集しています。会員になっていただくと、専用サイトから献血の予約や献血時の検査結果が確認できたり、限定デザインの献血カードに変更できるなど、様々な特典がございます。

ラブラッド新規入会キャンペーン実施中！

期間中にラブラッドに入会いただいた方に
「血液製剤バッグキーホルダー」をプレゼントしています。
ぜひこの機会に献血会場に足を運んでいただき、ゲットしてみては？

キャンペーン期間

令和3年9月20日～12月31日(なくなり次第終了)

配布場所

- 高知県内の献血会場
- 献血ルーム「ハートピアやまもも」
- 献血バス



登録はこちらから！



主役は学生ボランティア！

「サマーキャンペーン2021」を開催しました

7月20日（日）にイオンモール高知にて、高知県の学生献血ボランティア「高知県学生献血クロス倶楽部」主催によるサマーキャンペーン2021を実施しました。本キャンペーンは毎年、血液の確保しづらい夏場に若年層を中心に献血者を呼び込もうと、中国四国地方各地で実施しているイベントです。

参加した学生献血ボランティア14名が献血の呼

びかけや献血者へのプレゼントの配布を行い、悪天候にもかかわらず40名以上の方に献血のご協力をいただきました！

高知県学生献血クロス倶楽部では一緒に活動するメンバーを募集しています。ご興味のある方は高知県赤十字血液センターまでご連絡ください。



メンバー同士で話し合いながら、みんなでボランティア活動を作り上げています。



呼びかけには学生ボランティアが工夫を凝らして手作りしたパネルを使用しました。



みんなでツナグ！ハジメテ献血キャンペーン！

今年もやります「ハジメテ献血キャンペーン」第2弾！

期間中、初めて400mL献血をされた方とその紹介者と一緒に献血をされた方に記念品として「トミカ ボンネット献血バス」をプレゼントします。

高知県の10代から30代（若年層）献血者は、2011年度「19,104人」から2020年度「10,355人」となり、10年間で約54.2%に減少しています。将来の高齢化社会を支える献血人口の確保のため、みんなで献血の輪をつないでいきましょう。

昨年キャンペーンを逃した方、お子さんやお孫さんへのプレゼントをお探しの方、トミカを集めている方、是非ご参加ください！

引換券配布期間 令和3年6月1日～11月30日

記念品交換期間 令和3年9月1日～令和4年3月31日

実施会場 高知県内をめぐる献血バス

※配布された引換券をご持参いただき、記念品交換期間中に400mL献血に再度ご協力をいただいた方を対象にトミカをお渡しします。

※献血ルームハートピアやまももでは本キャンペーンを実施していません。

※献血バスのスケジュール確認にはラブラッドや血液センターホームページが便利です。

珍しいトミカは献血者の皆様から
ご好評をいただいております。



日本赤十字社
© TOMY



けんけつ
ボンネット献血バス

「トミカ」は株式会社タカラトミーの登録商標です。

こんなとき
どうする？

知って安心！きずの手当て

日本赤十字社では講習を通じて、とっさのときの応急手当の方法をお伝えしています。
今回はそのなかでも講習を受けた方から「知っていてとても役に立った！」「もっとたくさんの人に知ってほしい！」との感想が寄せられた、きずの手当ての方法をご紹介します。

どうしてきずの手当てが必要なの？

きずには出血、痛み、細菌感染の3つの危険性があります。正しく手当てをすることで、そのあとの治療が長引いたり、症状が悪化したりするのを防ぐことができます。

覚えておきたい！きずの手当て基本の「き」

出血が少ないとき

土や砂などで汚れた傷口をそのままにしておくと、化膿したり傷の治りに支障をきたす場合があります。

すぐに水道水などの清潔な流水で傷口の汚れを洗い流しましょう。

※きずが深い場合は感染の危険が高くなります。傷口にガーゼなどを当て、包帯をして医師の診察を受けてください。

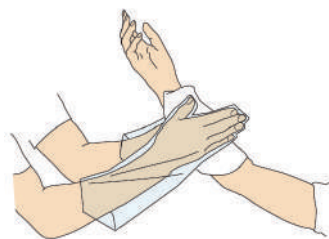


出血が多いとき

きずをきれいにすることより、止血を優先して手当てをしましょう。大人でも1リットル以上の出血があると、命に関わります。

止血の基本は直接圧迫

出血している傷口を清潔なガーゼやハンカチなどで直接強く押さえて止血します。自分以外に手当てを行う場合は、血液からの感染を予防するため、ビニール袋やビニール手袋をはめてから手当てを行います。押さえているガーゼなどが血液でひどく濡れてきた場合は、汚れたガーゼは外さず、そのうえに新しいガーゼなどを重ねて圧迫を続けます。



もっと詳しく知りたいあなたに

「赤十字 WEB CROSS - 電子講習室」をお試しください

「赤十字 WEB CROSS - 電子講習室」では健康で安全に暮らすための知識と技術などをクイズ形式で楽しく学ぶことができます。「忙しくて講習を受けられない」「コロナで外に出るのが不安」、そのような方にもご自宅から簡単に赤十字の講習の一部を体験していただけます。ぜひお試しください。

アクセスはこちらから▶ **「赤十字 WEB CROSS - 電子講習室」**

URL : <https://www.tokyo.jrc.or.jp/application/webcross/>



あたたかいご支援、ありがとうございました

日本赤十字社高知県支部は「人間のいのちと健康、尊厳を守る」ことを使命として、災害時の医療救護活動や被災者への救援物資の配布、救急法等の普及など、国内外で様々な人道的活動を行っています。令和2年度も、みなさまからお寄せいただいた活動資金により様々な活動を行いました。

例えば令和2年7月大雨災害の被災地で



令和2年7月大雨災害では、高知赤十字病院の医師等が高知DMATとして派遣され、熊本県で活動を行いました。日赤では訓練、物資の整備、人材育成など、常に災害に対応できる体制を整えており、災害時にはいち早く救護班などを派遣し、救護活動を行っています。

例えば大切な人のいのちと健康を守るために



講習会を通してとっさの手当てや日常生活での事故防止など、健康安全に関する知識・技術の普及と啓発も赤十字の活動の一つです。令和2年度は一人でも多くの方に安心して参加していただけるよう、感染症対策を徹底しながら、講習会を開催しました。

こうした赤十字活動は国や県からの公的資金によらずに、みなさまからお寄せいただく活動資金によって支えられています。

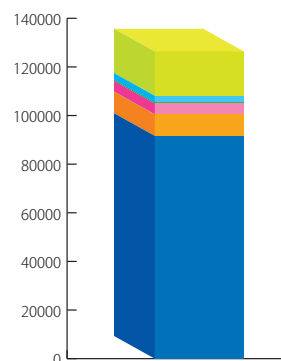
令和2年度 決算の概要

令和2年度歳入

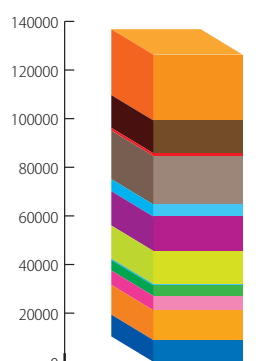
(単位：千円)

活動資金収入	91,625
委託金収入	8,882
補助金及び交付金収入	4,400
繰入金収入	510
雑収入	2,720
前年度繰越金	18,219

※千円未満四捨五入



■活動資金収入 ■繰入金収入
■委託金収入 ■雑収入
■補助金及び交付金収入 ■前年度繰越金



■災害救援活動や物資の備蓄に ■赤十字思想を広げるために
■救急法等各種講習の普及に ■資金積立(災害・施設整備等)
■ボランティア活動の推進に ■各事業共通管理費
■青少年赤十字の活動に ■資産の管理、修繕等に
■国際的な赤十字活動に ■全国的な赤十字の事業、活動に
■地域での赤十字活動に ■翌年度以降の事業に備えて

令和2年度歳出 (単位：千円)

災害救援活動や物資の備蓄に	8,940
救急法等各種講習の普及に	12,229
ボランティア活動の推進に	5,938
青少年赤十字の活動に	4,293
国際的な赤十字活動に	539
地域での赤十字活動に	13,658
赤十字思想を広げるために	14,137
資金積立(災害・施設整備等)	4,951
各事業共通管理費	19,987
資産の管理、修繕等に	1,116
全国的な赤十字の事業、活動に	13,472
翌年度以降の事業に備えて	27,096

※千円未満四捨五入

みなさまからのあたたかいご支援、ありがとうございました。
日本赤十字社高知県支部はこれからも全国の赤十字施設と連携しながら人道的活動を行ってまいります。引き続きのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



あなたも参加してみませんか？赤十字のボランティア

赤十字の活動は「困っている・苦しんでいる人の役に立ちたい」という思いを持ったたくさんのボランティアに支えられています。ボランティアの活動内容は災害時の活動やいのちと健康を守る知識・技術の普及、献血推進、赤十字思想の普及など、さまざまです。あなたも赤十字ボランティアに参加してみませんか？

最近ではこんな活動も！

7月に高知市総合あんしんセンターで行われた新型コロナウイルス感染症ワクチンの集団接種。赤十字のボランティアは入り口の案内や使い終わった文房具の消毒など、市民の皆さんが安心してワクチンを接種できるように、お手伝いをしていました。



ボランティアに関するお問い合わせは日本赤十字社高知県支部 TEL：088-872-6295 までご連絡ください。

令和3年度の講習会スケジュール(支部主催：10月～3月)

月	講 習	種 類	日 程	時 間	場 所	教材費	受講資格	定員	
10月	災害時高齢者生活支援		23(土)	2時間	13:00～15:00	総合あんしんセンター	153 円	どなたでも	8名
	健康生活支援	短期(☆4)	23(土)	1時間30分	15:30～17:00	総合あんしんセンター	153 円	どなたでも	8名
	救急法	救急員養成	30(土)31(日)	2日間	9:00～17:30	高知市保健福祉センター	1,800 円	15才以上 基礎講習修了者	定員になりました
11月	幼児安全法	短期(☆5)	6(土)	1時間30分	10:00～11:30	総合あんしんセンター	153 円	どなたでも	6名
12月	健康生活支援	短期(☆6)	4(土)	1時間30分	13:00～14:30	総合あんしんセンター	100 円	どなたでも	8名
	雪上安全法	救助員Ⅰ養成	11(土)	8 時間	9:00～17:00	総合あんしんセンター	700 円	18才以上 救急員有資格者	12名
	救急法	基礎	14(火)15(水)	2日間	18:30～20:30	総合あんしんセンター	1,500 円	15才以上	12名
1月	救急法	基礎	25(火)26(水)	2日間	18:30～20:30	総合あんしんセンター	1,500 円	15才以上	12名
2月	健康生活支援	短期(☆7)	12(土)	1時間30分	13:00～14:30	総合あんしんセンター	100 円	どなたでも	8名
	救急法	基礎	23(水)(祝)	4 時間	9:00～13:00	総合あんしんセンター	1,500 円	15才以上	12名

各講習は新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行ったうえで実施をいたします。また、感染の状況によっては講習を中止とさせていただく場合がございます。

【講習会に関するお問い合わせ・お申込みについてはこちら】

日本赤十字社高知県支部 事業推進課 TEL:088-872-6295 お申込みについてはHPからも可能です。アクセスはこちら



プレゼントクイズ

クイズの正解者の中から抽選で5名様に
けんけつちゃんトランプとボールペンのセットをプレゼント

Q 専用サイトから献血の予約や献血時の検査結果が確認できる、
献血WEB会員サービスの名称は次のうちどれでしょうか？

① ラララッド ② アアララッド ③ ラブラッド

応募方法

① お名前 ② ご住所 ③ 年齢 ④ プレゼントクイズの答え ⑤ 今号のご感想(良かった記事、今後取り上げてほしい内容、その他ご意見等)についてご記入の上、下記二次元バーコードから応募サイトへアクセスまたは宛先まで郵送し、
2022年1月28日(金)までにご応募ください。※当選発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

応募サイト



宛先

〒780-0850 高知市丸の内 1-7-45 総合あんしんセンター1階
日本赤十字社高知県支部「ふれあい」プレゼント係



前号(第54号)の答え ③ 5月8日

※お寄せいただいた個人情報は、個人情報に関する法令を遵守のうえ、厳正に管理します。なお、日本赤十字社からの各種ご案内を送付する等の目的で使用することがございます。
・個人情報の取扱いの詳細はこちら <http://www.jrc.or.jp/privacy/>